



# 津山市教委から版



津山市教育委員会だより 平成27年3月 第18号

平成27年4月から  
教育委員会制度が変わります

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」が平成27年4月1日に施行されます。教育の政治的中立性や継続性、安定性を確保しつつ、教育行政における責任体制の明確化や、迅速な危機管理体制の構築、首長との連携強化を図ることなどを目的としています。

主なポイントは次のとおり。教育委員会と教育長を一本化した新「教育長」の設置

新「教育長」は議会の同意を得て首長が直接任命します。教育委員会の会務を総理し、教育委員会の代表として会議を主宰することになります。一本化することで、責任者が明確になります。

すべての地方公共団体に「総合教育会議」を設置

首長が設置し、招集します。構成員は首長と教育委員会で、教育に関する「大綱」の策定や、教育の条件整備など重点的に講ずべき施策に関すること、児童・生徒の生命・身体保護等、緊急の場合に講ずべき措置に関すること等について、協議・調整を行います。

首長が教育行政に果たす責任や役割が明確になると共に、首長と教育委員会が教育施策の方向性を共有し、一致して

執行にあたるのが可能になります。

教育に関する「大綱」の策定

教育の目標や施策の根本的な方針を首長が定めるもので、首長と教育委員会は、策定した「大綱」のもと、それぞれが所管する事務を執行していきます。

地方公共団体として教育政策に関する方向性が明確になります。

## 津山市特別支援教育推進センターの活動

津山市における特別支援教育の対象となる幼児・児童・生徒は増加の一途をたどっており、特別支援教育の充実とそのため体制整備が喫緊の課題となっております。



～100日後に変化を  
1,000日後に成長を  
10,000日後に夢を～

そうした中、特別な教育的ニーズがある幼児・児童・生徒に対する適切な指導と必要な支援を行う学校・園の特別支援教育充実推進のために津山市特別支援教育推進センターを、平成25年9月に北小学校校地内に設置し、主に次の4つの活動を担っています。

市内各通級指導教室の教育活動の統括と連携による特別支援教育推進体制を構築し、特別支援教育の充実推進に資する活動を行う。

通級幼児・児童・生徒に対する指導の充実と一層の推進を図る。

就学・教育相談活動、巡回相談活動、研修推進活動の充実を図る。

保護者学習会等による保護者支援につながる活動を行う。

その活動の一貫として、平成26年12月5日(金)に「公開研修会」を開催しました。美作管内から多くの教員が参加し、分科会では熱心な話し合いが行われました。

「もっとこのような機会を増やしてほしい。」といった感想もありました。

今後特別支援教育の充実に向けて具体的な施策を推進していきます。



子どもへの具体的な指導・支援について研修

## 平成26年度 幼・小・中学校卒業式

- 卒業おめでとございませう。
- 卒業式・卒業者数
- 幼稚園 卒業式 3月18日 水 園児数 一八五名
- 小学校 卒業式 3月20日 金 児童数 一〇四四名
- 中学校 卒業式 3月17日 火 生徒数 九八六名



いじめ問題について  
市内中学校生徒会が交流  
を行いました！

津山市では、津山市いじめ  
問題対策基本方針に基づき、  
様々な取組を進めていると  
ころです。

その中でも、いじめ問題に  
対する児童・生徒の主體的な  
活動を重点的な取組のひと  
つとして推進しています。

そこで、津山市教育委員会  
では津山市中学校生徒会役  
員研修及び交流会を12月22  
日に開催しました。

内容としては、ネットいじ  
めを含めたトラブルの予防  
に関する研修と、各校のいじ  
め問題に関わる取組の交流  
を行いました。

研修【いじめ問題を含  
めたネットトラブルの現状  
とその予防について】

現在、中学生の間では、自  
分専用の携帯電話やスマー  
トフォンを所持する割合が  
非常に増えています。それに  
伴い、メールやソーシャルネ  
ットワーキングサービス等  
を使用し、いじめやトラブル  
に巻き込まれる事例が後を



ネットトラブルについての研修

たちません。

そこで、各口 事務局職員  
の方を講師に招き、ツイッ  
タや掲示板、プロフでのトラ  
ブルやラインでのいじめ等、  
具体的な事例を紹介しても  
らいながら研修を行いました。  
た。

冬休みや3学期以降の生  
活において、各校で生徒会が  
呼びかけができることはな  
いか等を確認しました。

交流【いじめ問題に関  
わる生徒会交流】

交流会は、環太平洋大学講  
師の筒井愛知先生に、倉敷市  
内中学校の取組等を紹介し  
てもらいながら、和やかな雰  
囲気の中で行われました。

各校の携帯・スマホ使用の  
現状交流から始まり、便利な

だけではなく負の側面を持  
つこのような機器とどう付  
き合っていくか、自分たちで  
ルールを作っていくことは  
できないか等が話し合われ  
ました。

また、いじめ等を含めた人  
間関係でのトラブルの事例  
交流を行い、仲間として、生  
徒会としてどのようなこと  
ができるか等を活発に話し  
合うことができました。

参加生徒の感想

「今回の交流で他校がど  
んな取組をやっているかを  
知ることができてとても参  
考になった。」「言ってみ  
てボックスや全校集会を私  
は学校でやりたいと思っ  
た。」「全ての中学校で生徒  
会が意見箱のようなものを  
置くのはどうか。」「半年か  
一年に一回は交流会をもち  
たいと思った。」「人権委員  
会を設けている学校があり  
参考になった。」「いじめな  
くし隊というネーミングが  
よかった。」「自分たち生徒  
会がどういう立場で物事を  
みて、行動をとっていくべき  
なのかを再確認できた。」



活発な意見が交わされた様子

家庭でしっかりと話し合い  
ましょう！

津山市教育委員会では、市  
全体で三つの取組を進めて  
います。

必要のない携帯電話やス  
マートフォン等を学校へ持  
って行かせない。  
契約する際には、必ずフィ  
ルタリングサービスを受け  
る。

夜9時以降は、携帯電話・  
スマートフォン・ゲームを保  
護者が預かる。

以上3点、家庭で子どもた  
ちの利用実態を把握し、携帯  
電話やスマートフォン等の  
安全な使用について、しっか  
りと話し合い、ルールづくり  
を進めましょう。

小中学校の耐震化事業の  
完了について

平成20年から全校実施に  
向け工事を進めてきた耐震  
化事業は、7年間で総事業費  
約136億円をかけて小学校16  
校、中学校5校の校舎や体育  
館などの耐震補強工事と老  
朽化部分の大規模改修工事  
を行い、平成26年度末をも  
つて小中学校の耐震化率は  
100%となりました。

平成26年度は、鶴山小学  
校、向陽小学校、高野小学校、  
高倉小学校、津山東中学校、  
北陵中学校、鶴山中学校、津  
山西中学校の8校の校舎と  
弥生小学校、院庄小学校の2  
校の校舎と体育館の工事を  
行いました。



耐震補強工事が完了した津山東中学校



「らんま先生のeco(エコ)実験パフォーマンスショー」

環境問題、科学実験、パフォーマンスを融合させた「環境パフォーマンスらんま先生」による「eco(エコ)実験パフォーマンスショー」を2月15日(日)グリーンヒルズ津山リージョンセンターで開催しました。



らんま先生のパフォーマンスショー

参加した約250人の親子連れが、段ボールを使った空気砲の実験や水の入ったコップを使った表面張力の実験、ジャグリングなど、体験型のパフォーマンスに歓声を上げていました。

また、クリーンエネルギーや、エコバックの利用で石油やCO2の削減につながることにしている話もあり、

「限られた資源を大切に、リサイクルを心がけよう」と呼びかけました。

当日、会場の外に、津山市が導入している日本に6台しかない2人乗り超小型電気自動車COMSの展示も行い、参加者の関心を集めました。

できました！つやまっ子に贈る読み聞かせ絵本リーフレット

乳幼児とその保護者向けの読み聞かせ絵本リーフレットができました。子どもたちが、心の栄養となる絵本に出会えるきっかけとして、特につやまっ子におすすめの絵本を年代別・テーマ別に分けて紹介しています。



絵本の中には、お父さんやお母さんの子育てのヒントもたくさんあり、家庭教育支

援につながる子ども読書活動支援や、子ども達が本と仲良くなるきっかけづくりとして活用していきます。

リーフレットは、生涯学習課・各図書館・各公民館窓口等で配布しています。

津山城の解説書 学芸員が作った津山城の本を刊行

このたび郷土博物館では、津山城について一般向けに解説した『学芸員が作った津山城の本』を刊行します。津山城の構造や歴史はもちろん、城のおもな見どころや歴代の城主についても紹介する本です。

A5判・オールカラー80ページの冊子で、写真や図表を数多く掲載し、読みやすくてわかりやすい内容を心がけました。郷土博物館及び市内の書店で販売します。携帯しやすいサイズですので、これを持ってお城を散策すれば、本の内容が頭に入



津山城備中櫓

りやすいでしょう。

今年5月には、博物館の学芸員が引率して見どころを解説しながら津山城を歩く企画を開催し、一般市民に広く参加者を募る予定です。本の刊行やこのイベントをきっかけとして、津山城の魅力の再発見・再認識につながれば幸いです。

津山市史研究の創刊

津山市史編さん室では、3月末に『津山市史研究』を創刊します。

これは、平成25年度から始まった新しい市史の編さん事業が本格化したことに伴い、新しい市史の発刊に先がけて、調査・研究内容の発

表や新発見資料の紹介、そして市史編さん事業の周知・広報を行なうための研究紀要を継続的に刊行するものです。

創刊号では、中世編執筆者の森俊弘さん、近世編執筆者の東昇さん、近現代編執筆者の森元辰昭さん、民俗編執筆者の安倉清博さん、以上の4名から書き下ろしの論稿をいただきました。



市史研究用の民具調査の様子

本誌の創刊を契機として、幅広く市民の理解と協力を得ながら、編さん事業が滞りなく進み、新たな市史の刊行へとつながることが期待されます。



**津山スポーツセンターサッカー場人工芝生化工事完成のお知らせ**

津山市民に親しまれて  
いる津山市勝部地区内の津山ス  
ポーツセンター サッカー場  
において、土グランドを人  
工芝生化する工事が平成26  
年9月下旬から行われ、平成  
27年3月に完成しました。



人工芝生化されたサッカー場

昭和45年に建設した同サ  
ッカー場は広さが1万64  
0㎡あり、年間約4万人を超  
える利用があります。

以前より雨天時にはグラ  
ウンド不良により利用でき  
ないことが多く、人工芝生化  
の要望があったことから、今  
年度一般会計予算で、日本ス  
ポーツ振興財団(J.S.O.)の助  
成金3千840万円を含む

計1億5千万円を計上し、人  
工芝生化と併せて敷地全体  
を囲うフェンスの設置を行  
いました。

また、津山市初の施設の命  
名権「ネーミングライツ」の  
取り組みを行い、施設愛称を  
「カンタグループ サッカー  
・ラグビー場」に決定しま  
した。

平成27年4月1日からの  
利用開始を予定しています。  
サッカーだけではなく、ラ  
グビー、グラウンドゴルフ等  
幅広い利用者層の利用促進  
を目指します。



**図書館まつりを開催**

1月24日(土)、25日(日)  
に市立図書館本館で「第14  
回図書館まつり」を行いまし  
た。

絵本の読み聞かせや語り、  
図書館入口ディスプレイブ  
ックリや津山高専ロボコン出  
場チームによるロボット体  
験会、本の貸出おたのしみ袋  
スタンプラリー等を行い、た

くさんの参加者でにぎわい  
ました。

笑いヨガ・ティーチャーの  
沖元由佳さんを講師に迎え  
た「笑いヨガ」のセミナーで  
は、笑いの健康に対する効用  
のお話の後、笑いヨガを参加  
者全員で輪になって行いま  
した。



セミナー『笑いヨガ』の様子

**岡山湯郷Booの選手による「ちいさな子のえほんのじかん」を開催**

3月4日(水)、市立図書館  
本館で岡山湯郷Booの松岡  
実希選手・高橋佐智江選手が  
絵本の読み聞かせやサッカー  
のお話をしてくださいました。  
多くの親子が、普段とはひと  
味違うおはなしを楽しんでい

ました。

**図書館ホームページがリニューアルしました！**

市立図書館は、電算システ  
ムの更新に合わせて3月1日  
からホームページをリニュー  
アルしました。

「こどものページ」や「パ  
リアフリーのページ」等を加  
え、子どもの読書活動推進や  
調べ学習、郷土資料やビジネ  
ス情報の収集、生涯学習等に  
役立つ内容となっています。

「こどものページ」は、小  
学校1年生でも自分で本が探  
せるようになっており、「パ  
リアフリーのページ」では、体  
の不自由な方や高齢の方、小  
さなお子様連れの方が使っ  
てもらえる施設や資料の案内を  
しています。

さらに、新しい機能として  
メールマガジンサービスを開  
めました。  
ホームページから申込みを  
すると、読みたい本の新着情  
報をメールでお届けするサー  
ビスです。

図書館のフェイスブックペ  
ージも新たに立ち上げました。  
ホームページと合わせて、イ  
ベントの案内や利用の仕方、

新刊情報、休館日などの情報  
を見ることが出来ます。



発行 津山市教育委員会  
(編集 学校教育課 教育総務課)  
〒708-8501  
津山市山北520番地  
TEL 0868-32-2112(直通)  
FAX 0868-32-2157  
E-mail: [kyouiku@city.tsuyama.okayama.jp](mailto:kyouiku@city.tsuyama.okayama.jp)



教育委員会関係課：教育総務課 学校施設課 学校教育  
課 保健給食課 生涯学習課 図書館 文化課  
津山市史編さん室 スポーツ課 こども課